

科目名	近代建築思潮史	英語科目名	History of Modern Architecture thought			
開講年度・学期	平成28年度後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻(建築学コース)1、2年			
授業形態	講義	必修 or 選択	選択			
単位数	2	単位種類	学修			
担当教員	豊川斎赫	居室（もしくは所属）	建築学科棟2階			
電話	内線 834	E-mail	toyokawa-s@小山高専ドメイン			
授業の到達目標			授業の到達目標との対応			
			小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準	
			1 20世紀建築の技術的、思想的背景を理解・説明できること。	4〇	B	d-1
			2 見学した建物の概要を理解し、美しくレイアウトできること。	2	B	d-2
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法						
達成目標 1 について口頭発表および提出レポートの内容を設定水準で評価する。						
達成目標 2 について最終提出レポートにより評価する。						
評価方法						
評価は下記2項目 授業毎のレポート（30％）＋最終成果物（70％）。定期試験は行わない。						
授業内容		授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間		
1 『群像としての丹下研究室』（オーム社）、『磯崎新選集8』（岩波書店）を通読し、学習成果を発表する。		『群像としての丹下研究室』（オーム社）の 5-10 章、『磯崎新選集8』（岩波書店）全章を詳細に分析する。		40		
2 近代建築を実際に見学し、調査発表する。		現地調査、資料精査を通じて、当該建築の様式、技術、及びその背景となる思想を明らかにする。		20		
自学自習時間合計				60		
キーワード		特になし				
教科書		『群像としての丹下研究室』（オーム社）『磯崎新選集8』（岩波書店）				
参考書		特になし				
カリキュラム中の位置づけ						
前年度までの関連科目		現代建築論				
現学年の関連科目		なし。				
次年度以降の関連科目		なし。				
連絡事項						
なし						
シラバス作成年月日		平成28年2月22日作成				